

令和5年度学校自己評価システムシート (県立草加南高等学校)

目指す学校像	困難に挑戦する強い心と豊かな人間性を育み、グローバルな視点をもって社会に貢献する人材を育成する
--------	---

重点目標	1 主体的・対話的で深い学びの実践、指導と評価の一体化を進め、学習指導の質を高める 2 一人ひとりの生徒理解を基礎とする、自主性を促しつつ、適切かつ組織的な生徒指導をすすめる 3 多様な進路実現に向けきめ細かな指導を継続すると共に、大学入試改革に対応できる進路指導を確立する 4 グローバル人材育成事業及び本校独自のプログラムを通し、地域に開かれた学校づくりを推進する
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価								学 校 関 係 者 評 価	
年 度 目 標					年 度 評 価 (月 日 現 在)			実 施 日	令 和 年 月 日
番 号	現 状 と 課 題	評 価 項 目	具 体 的 方 策	方 策 の 評 価 指 標	評 価 項 目 の 達 成 状 況	達 成 度	次 年 度 へ の 課 題 と 改 善 策	学 校 関 係 者 からの 意 見 ・ 要 望 ・ 評 価 等	
1	タブレットやデジタル採点等のICTを効果的に活用した授業実践及び対話的な授業実践を推進しようとする気運が醸成されている ・タブレットやデジタル採点等のICTを効果的に活用した授業実践や問題作成の研究 ・観点別評価の基準の改善 ・対話的な学びや探究的な学びの実践	①タブレットの活用状況 ②観点別評価基準の改善 ③対話的な学びや探究的な学びの実践	1 タブレットやデジタル採点等のICTの活用についての研修を実施する 1 朝学習等での学習支援アプリの利用状況を把握し、活用させる 2 観点別評価基準を改善する 3 教科横断的に対話的な学びや探究的な学びを実践する	1 タブレットやデジタル採点等のICTの活用についての研修の実施 1 学習支援アプリ利用頻度の向上 1 成績優良者の増加(R4年度の1・2学期平均:11.9%) 1 授業理解度の向上(R4年度:90%) 2 観点別評価基準の改善 3 教科横断的に対話的な学びや探究的な学びの実践 3 校内外における学習成果の発表					
2	生徒の生活習慣や規範意識は、概ね良好であるが、受動的な姿勢が見受けられる ・生徒の抱える課題の多様化 ・生徒理解の共有と組織的な対応 ・相談しやすい関係性や体制の充実 ・社会の変化や価値観の多様化への対応	①的確で迅速な生徒理解 ②生徒理解の共有と組織的対応 ③指導内容の見直し	1 アンケートや対話等を通じて生徒理解を深める 2 メンタルヘルスの研究を推進する 2 多様な生徒の課題に組織的に取り組む 3 社会の情勢や生徒との対話を踏まえて、生徒指導規定を見直す	1 アンケートや面談等の実施 2 メンタルヘルス推進校としての研究および実践 2 学年と特別支援委員会との組織的な連携 2 教育相談機能の充実 3 生徒との対話の場の設定					
3	多様な進路志望や大学入試改革に対応するため、全職員による指導体制で臨んでいる ・多様な進路志望に対応できる体制の充実 ・生徒及び保護者への大学入試等の進路情報の発信 ・外部検定等の受検に向けての指導体制の充実	①進路指導体制の充実 ②進路情報の発信 ③学習支援アプリの活用 ④外部検定等の受検に向けての指導の充実	1 全職員で進路指導を行うという共通意識を醸成し、全職員による指導体制を構築する 2 面談、集会(講演会)等を実施する 3 学習支援アプリの利用状況を把握し、活用させる 4 外部検定等の受検を推奨するとともに指導方法を工夫、改善する	1 全職員の3年次進路指導への関与状況 2 面談、集会(講演会)等の実施 3 学習支援アプリ利用頻度の向上 4 英語検定等の受検者数及び合格者数の増加					
4	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る各種規制の緩和により、外部機関との交流や学校行事の公開等が実施しやすい状況になっている ・外部機関との交流や、学校行事等の公開による、地域に開かれた学校づくりの推進 ・地域や中学生に向けてのHP、SNSや中学校訪問等を活用した本校の魅力や教育活動についての発信	①外部機関との交流や、地域や保護者への学校行事等の公開 ②HPやSNS等を活用した情報発信	1 外部機関との交流や、地域や保護者に学校行事等を公開する 2 HPやSNSを活用し、本校の魅力や教育活動について、地域、保護者や中学生へ発信する	1 外部機関との交流や地域や保護者への学校行事等の公開状況 2 HPやSNSによる情報発信状況					